

水前寺江津湖公園利活用・保全推進協議会運営要綱

制定 平成30年6月14日市長決裁

（趣旨）

第1条 この要綱は、熊本市附属機関設置条例（平成19年条例第2号）第3条の規定に基づき、水前寺江津湖公園利活用・保全推進協議会（以下「協議会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（所掌事務）

第2条 協議会は、次に掲げる事項について検討する。

- （1）水前寺江津湖公園の利活用及び保全に関する計画の策定に当たり必要な事項
- （2）水前寺江津湖公園の利活用及び保全に関する計画の進行管理に当たり必要な事項
- （3）その他水前寺江津湖公園利活用・保全推進に当たり市長が必要と認める事項

（組織）

第3条 協議会は、委員33人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- （1）学識経験者
- （2）校区自治協議会の代表者等
- （3）前2号に掲げる者のほか、水前寺江津湖公園利活用・保全推進に当たり密接な関係を有する者で、市長が必要と認める者

（委員の任期）

第4条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の在任期間とする。

（会長及び副会長）

第5条 協議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 3 協議会に副会長を置き、委員のうちから会長が指名する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

- 2 会議の議長は、会長がこれにあたる。
- 3 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 4 協議会は、必要があると認められるときは、委員以外の者に対し、会議への出席を依頼し、又は助言等を求めることができる。

(部会の設置)

第 7 条 協議会の運営上、必要と認める場合は、部会を設置することができる。

(会議の公開)

第 8 条 会議は、公開とする。ただし、会長又は委員の発議により、出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

2 会議の傍聴の手続、傍聴人の遵守事項その他の傍聴について必要な事項は、公園課長が別に定める。

(守秘義務)

第 9 条 委員は、職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(庶務)

第 10 条 委員会の庶務は、都市建設局土木部公園課において行う。

(その他)

第 11 条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 30 年 6 月 14 日から施行する。